

檀信徒各位

せ が き  
大施餓鬼法要のご案内

聖 名 酷暑三伏の候と相成りました。

皆々様にはご健勝の事とお慶び申し上げます。

東北震災で亡くなられた方のご冥福を祈念します。

お盆の季節を迎えるに当たり、勤められてまいりました大施餓鬼法要を、今年も浄土宗久留米門中寺院ご出仕のもとに、下記のとおりつとめます。ご多忙の処とは存じますが、お繰り合わせご参詣下さいますようご案内申し上げます。 合 掌

平成 24 年 7 月上浣

無量寺 住職 堤 俊翁 拜

※期 日 7 月 15 日 (日) 午後 1 時よりご<sup>えこう</sup>回向  
午後 2 時より法話

※布教師 藤野 良海 師 (神崎市 浄圓寺御住職)

※ご回向料

<sup>とうばえこう</sup>  
特別塔婆回向 1 霊 5,000 円 以上

今年、初盆を迎えられる霊位

又は特に志される霊位 (塔婆を持ち帰ってお盆までお祀り下さい)

※事前にお申し込みが必要です。ファックスでも受付けます。  
FAX 0942-32-2701 7 月 10 日までにご利用します。

普通回向 1 霊 1,000 円 以上 志納下さい。

※お供え米、お供え米料 随意志納下さい。

ご本尊様のお供え、お花代等にさせていただきます。

※初盆のお参りは、後日郵送にて日時をお知らせします。

久留米市外の方は、8 月 13 日より前になることもありますので、ご了承下さい。

# 法然上人絵伝

第二巻第三段

観覚に器量を認められ勢至丸、母と別れ叡山へ



第二巻第三段①



第二巻第三段②

形見とて はかなき  
親の留めてし  
この別れさへ  
またいかにせん

父時国を失った勢至丸は、母方の叔父、観覚のもとに身を寄せる事になった。奈義山（現在は那岐山）菩提寺に入ることになったのである。

勢至丸は学問を学ぼうとする意志が強く、すぐに寺の生活に慣れ、学問も日一日と上達した。そのありさまは流れる水にも増し、一を聞いて十をさと、一度耳にしたことは決して忘れることがなかった。こうした勢至丸の器量を見抜いた観覚は、田舎の塵に埋もれさせることを惜しみ、比叡山へ送って本格的な学問をさせようとした。

ある日観覚は勢至丸を呼び、このことを話すと、勢至丸は喜び上洛したい旨を告げた。そこで観覚はすぐに勢至丸を連れて母秦氏のもとに赴いた。母親を訪ねた勢至丸は「母と別れることはつらいが、父の遺言を無視する訳にはゆかない。早く比叡山に登って一人前の僧侶になりたい」と懇願した。母はただ泣くばかりであったが、観覚のとりなしもあって、勢至丸の登山を

許すことになった。夫に死に別れ、かわいい息子は遠い比叡山に別れ行く。まだ地元にいれば、たとえ別居していても会うことはできる。しかし、比叡山となれば女人結界の山、容易に会うことは不可能である。母親の気持ちは察するに余りある。

画面は袷を脱いだ小袖姿の母親が、少年の頭を押さえ、袖に顔を包んで泣き濡れている。その涙は少年の黒髪をぬらすほどであった。

母秦氏は、別れ行く子に

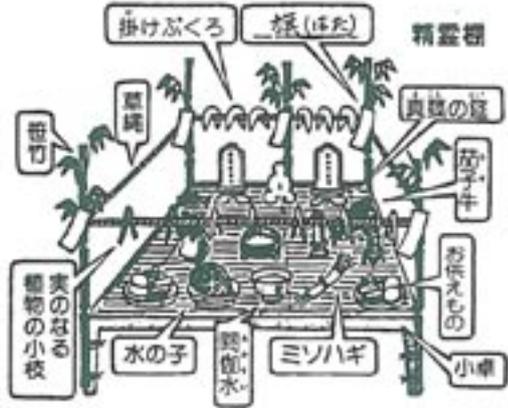
形見とて はかなき

親の留めてし

この別れさへ またいかにせん

と詠んでいる。母親の許しを得た観覚は、比叡山西塔北谷持宝房源光のもとに勢至丸を送ることになった。そのときの手紙に「進上大聖文殊像一体」と認めた。観覚はこのときすでに勢至丸を智慧第一の文殊菩薩に見立てている。どんなにか期待していたことであろう。

# しょうろうだな お盆の精霊棚



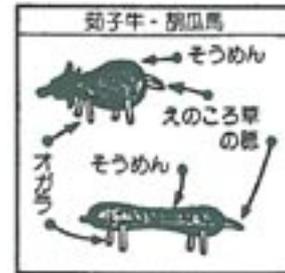
精霊棚はお盆の間、ご先祖様がおられるところです。毎日、家族の食事の前には供養をし、それから、食事を始めるようにしましょう。

地方によっては、この間の献立が厳格に決められているところもあります。

普通はそこまでなくても、家族の食事の一部を供えたり、故人の好物を供えるということになるでしょう。



## 略式棚



## ミソハギとは

ミソハギは高さ1m近くに成長する多年生草本。本州以南の湿地や田圃の周辺など、湿った明るい場所に生育する。全株無毛、茎は上部に至るほど四角形の断面となり、不明瞭な稜がある。葉は対生し、花弁は6枚。6月から8月のおわりにかけて、紅紫色の花を次々と付け、花期は長い。花弁はしわがよっている。よく似たエゾミソハギは毛があるので区別できる。



※精霊棚が普段の仏壇と違うのは、水の子（茄子とキュウリを細かく刻んで洗米と混ぜたものを蓮か里芋の葉に乗せる）と盥加水（どんぶりに入れた供養の水）、それに茄子の牛とキュウリの馬を用意することくらいでしょうか。

### ※お参りの仕方

お参りする人は、ミソハギの束の先をどんぶりの盥加水に浸け、水の子にふりかけてから（洒水）、拝むようにします。

ミソハギは他のもので代用できます。お盆に祭られる精霊棚（しょうりょうだな）は別名、盆棚、魂棚、先祖棚ともいい、お盆の間、ご先祖様が宿るところといわれています。

期間中の供養はここでいきます。仏壇とは別にするのが一般的なやり方です。

精霊棚は普通、10日から13日の朝までには作ります。

※新盆の家では、1日ごろから作ることもあります。

以上ごく一般的と思われることを説明しました。



### 聖観世音菩薩像建立のお知らせ

観世音菩薩は衆生済度（仏道によって生きているものすべてを、迷いの中から救済し、悟りを得させること）のために三十三通りに姿を変える（観音経）とあります。

わが無量寺は、筑後三十三箇所第十八番札所として、聖観世音菩薩をお祀りしてまいりました。

しかし、太平洋戦争の折に焼失し、その後先代、先代住職が仮の観音様をお祀りし、以来六十余年、現在に至っております。

聖観世音菩薩再建は長年の悲願であり、平成十九年より再建の志をもって写経会を始めました。

近年、仏教に救いを求める方々も増え、観音様への巡礼も多くなっております。

就きましては、皆様へお知らせし募集してまいりました銅板、真鍮板の志納の件ですが、**申込は7月末日まで**とし、今年中の完成を目指します。

この銅板、真鍮板は、鋳溶かして観音様のお体の一部となります。

二度とないご縁です。この機会にぜひ結縁なさることをお勧めします。

尚、納経と志納金（志納帳にお名前を記載して納めます。）の受付は引き続き致します。

銅板の残り数約 20 枚、真鍮板約 150 枚です。

## 筑後西国三十三観音霊場

第一番	福聚寺	臨済宗
第二番	観興寺	曹洞宗
第三番	観音寺	天台宗
第四番	清水寺	臨済宗
第五番	法音寺	曹洞宗
第六番	慶雲寺	浄土宗
第七番	靈鷲寺	臨済宗
第八番	如意輪寺	真言宗
第九番	福聚庵	黄檗宗
第十番	普濟寺	臨済宗
第十一番	国分寺	天台宗
第十二番	円通寺	臨済宗
第十三番	千徳寺	臨済宗
第十四番	円勝寺	曹洞宗
第十五番	安国寺	臨済宗
第十六番	医王寺	真言宗
第十七番	少林寺	臨済宗
第十八番	無量寺	浄土宗
第十九番	日輪寺	臨済宗
第二十番	朝日寺	臨済宗
第二十一番	寛元寺	臨済宗
第二十二番 a	板東寺	天台宗
第二十二番 b	大聖寺	曹洞宗
第二十三番	光明寺	真言宗
第二十四番	普光寺	天台宗
第二十五番	慧日寺	黄檗宗
第二十六番	帝釈寺	黄檗宗
第二十七番	甲山寺	天台宗
第二十八番	清水寺	天台宗
第二十九番	永興寺	天台宗
第三十番	浄福寺	天台宗
第三十一番	大光寺	臨済宗
第三十二番	円通寺	曹洞宗
第三十三番	靈巖寺	臨済宗



院号授与式 平成二十四年三月

恵照院 啓 幸子 殿